

ひと立ち話

▽独創性と先端性が大事



県主催の「渋沢栄一ビジネス大賞」のテク

ノロジー部門で奨励賞を受賞した吉野電化工業（越谷市）。必要な箇所にゲル状メッキ液を配置するだけで、部分メッキが可能になる技術を開発した。それにより、メッキ液や洗浄水の使用量の大幅削減につながり、吉野寛治社長（63）は「エコで環境にやさしいものができた」と喜ぶ。

開発に費やした期間は約10年。「研究機関ではなく企業なのだから」と研究員たちには早期に結果を出すようはっぱをかけてきたが、「時間をかけても、新しいものを作り出さないと生き残れない。独創性と先端性が大事です」と話していた。

（中島和哉）

▽ワインの楽しさ広がる



ユニークな日用雑貨の輸出入を手掛けてい

るベストエフォート合同会社（さいたま市中央区）は、北欧生まれのワインポアラー

「Drop Stop（ドロップストップ）」の日本初専門販売サイト「ワインラヴァーズ」をオープンした。代表の北山美樹広さん（47）は「自宅で女子会やホームパーティなどで使っていただけは、楽しさが広がる」と太鼓判を押す。ドロップストップは、くる

つと丸めてボトルに差し込むだけで液だれをストップできる画期的商品。「2月中旬からアート感覚あふれる11種類のオリジナル商品を販売する（1個500円）。日本中に広めていきたい」。ワイン愛好家の笑みは止まらない!!

（三宅芳樹）